

# 数学的帰納法 (1)

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

# 今回の学習目標

数学的帰納法の仕組みの理解する

- なぜ証明したことになるのか？

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

$n = 1$  のとき、

$$1 = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

$n = 1$  のとき、

$$1 = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1)$$

$n = 2$  のとき、

$$1 + 4 = \frac{1}{2} \cdot 2(3 \cdot 2 - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

$n = 1$  のとき、

$$1 = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1)$$

$n = 2$  のとき、

$$1 + 4 = \frac{1}{2} \cdot 2(3 \cdot 2 - 1)$$

$n = 3$  のとき、

$$1 + 4 + 7 = \frac{1}{2} \cdot 3(3 \cdot 3 - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

$n = 1$  のとき、

$$1 = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1)$$

$n = 2$  のとき、

$$1 + 4 = \frac{1}{2} \cdot 2(3 \cdot 2 - 1)$$

$n = 3$  のとき、

$$1 + 4 + 7 = \frac{1}{2} \cdot 3(3 \cdot 3 - 1)$$

$n = 4$  のとき、

$$1 + 4 + 7 + 10 = \frac{1}{2} \cdot 4(3 \cdot 4 - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

$n = 1$  のとき、

$$1 = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1)$$

$n = 2$  のとき、

$$1 + 4 = \frac{1}{2} \cdot 2(3 \cdot 2 - 1)$$

$n = 3$  のとき、

$$1 + 4 + 7 = \frac{1}{2} \cdot 3(3 \cdot 3 - 1)$$

$n = 4$  のとき、

$$1 + 4 + 7 + 10 = \frac{1}{2} \cdot 4(3 \cdot 4 - 1)$$

⋮

⋮



**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**解説**

与式が表しているのは、次のような複数の等式

$n = 1$  のとき、

$$1 = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1)$$

$n = 2$  のとき、

$$1 + 4 = \frac{1}{2} \cdot 2(3 \cdot 2 - 1)$$

$n = 3$  のとき、

$$1 + 4 + 7 = \frac{1}{2} \cdot 3(3 \cdot 3 - 1)$$

$n = 4$  のとき、

$$1 + 4 + 7 + 10 = \frac{1}{2} \cdot 4(3 \cdot 4 - 1)$$

⋮

⋮

これら無限の等式を全て証明することは不可能

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[1] まず  $n = 1$  のとき成り立つことを証明する。

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[1] まず  $n = 1$  のとき成り立つことを証明する。

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定して、

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[1] まず  $n = 1$  のとき成り立つことを証明する。

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定して、  
 $n = k + 1$  のとき成り立つことを証明する。

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[1] まず  $n = 1$  のとき成り立つことを証明する。

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定して、  
 $n = k + 1$  のとき成り立つことを証明する。

上記、[1] [2] が成り立てば、全ての  $n$  で成り立つ。

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**証明**

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**証明**

[1]  $n = 1$  のとき、

## 例 1

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

## 証明

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(左辺) = 1$$

## 例 1

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

## 証明

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1) = 1$$

## 例 1

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

## 証明

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{2} \cdot 1(3 \cdot 1 - 1) = 1$$

よって、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) = \frac{1}{2}k(3k - 1) \text{ が成り立つ。}$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) = \frac{1}{2}k(3k - 1) \text{ が成り立つ。}$$

$n = k + 1$  のとき、

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) = \frac{1}{2}k(3k - 1) \text{ が成り立つ。}$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) + (3k + 1)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) = \frac{1}{2}k(3k - 1) \text{ が成り立つ。}$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} &= 1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) + (3k + 1) \\ &= \frac{1}{2}k(3k - 1) + \frac{2}{2}(3k + 1) \end{aligned}$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) = \frac{1}{2}k(3k - 1) \text{ が成り立つ。}$$

$n = k + 1$  のとき、

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} &= 1 + 4 + 7 + \cdots + (3k - 2) + (3k + 1) \\ &= \frac{1}{2}k(3k - 1) + \frac{2}{2}(3k + 1) \\ &= \frac{1}{2}(3k^2 + 5k + 2) \end{aligned}$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$$(\text{右辺}) =$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(左辺) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$$(右辺) = \frac{1}{2} (k + 1) \{3(k + 1) - 1\}$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{2} (k + 1) \{3(k + 1) - 1\} = \frac{1}{2} (k + 1)(3k + 2)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{2} (k + 1) \{3(k + 1) - 1\} = \frac{1}{2} (k + 1)(3k + 2)$$

$$= \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{2} (k + 1) \{3(k + 1) - 1\} = \frac{1}{2} (k + 1)(3k + 2)$$

$$= \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$n = k + 1$  のときも、(左辺)=(右辺) が成り立つ。

**例 1**

$n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$1 + 4 + 7 + \cdots + (3n - 2) = \frac{1}{2}n(3n - 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{2} (k + 1) \{3(k + 1) - 1\} = \frac{1}{2} (k + 1)(3k + 2)$$

$$= \frac{1}{2} (3k^2 + 5k + 2)$$

$n = k + 1$  のときも、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

[1] [2] より、全ての自然数について、与式が成り立つ。

## ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 1  $n$  は自然数とする。数学的帰納法を用いて、次の等式を証明せよ。

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

問 1

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$$

## 問 1

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

## 問 1

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

## 問 1

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{3} \cdot 1(2 \cdot 1 - 1)(2 \cdot 1 + 1) = 1$$

## 問 1

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{3} \cdot 1(2 \cdot 1 - 1)(2 \cdot 1 + 1) = 1$$

よって、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

問 1

$$(1) \quad 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$$

**問 1** (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

**問 1** (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k - 1)^2 = \frac{1}{3}k(2k - 1)(2k + 1)$$

**問 1** (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k - 1)^2 = \frac{1}{3}k(2k - 1)(2k + 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

**問 1** (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k - 1)^2 = \frac{1}{3}k(2k - 1)(2k + 1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k - 1)^2 + (2k + 1)^2$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k-1)^2 = \frac{1}{3}k(2k-1)(2k+1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} &= 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k-1)^2 + (2k+1)^2 \\ &= \frac{1}{3}k(2k-1)(2k+1) + \frac{3}{3}(2k+1)(2k+1) \end{aligned}$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k-1)^2 = \frac{1}{3}k(2k-1)(2k+1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$\begin{aligned}(\text{左辺}) &= 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k-1)^2 + (2k+1)^2 \\&= \frac{1}{3}k(2k-1)(2k+1) + \frac{3}{3}(2k+1)(2k+1) \\&= \frac{1}{3}(2k+1) \{2k^2 - k + 6k + 3\}\end{aligned}$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k-1)^2 = \frac{1}{3}k(2k-1)(2k+1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$\begin{aligned}(\text{左辺}) &= 1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2k-1)^2 + (2k+1)^2 \\&= \frac{1}{3}k(2k-1)(2k+1) + \frac{3}{3}(2k+1)(2k+1) \\&= \frac{1}{3}(2k+1) \{2k^2 - k + 6k + 3\} \\&= \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2 + 5k + 3)\end{aligned}$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$

$n = k + 1$  のとき、

(左辺)  $= \frac{1}{3}(2k + 1)(2k^2 + 5k + 3)$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n - 1)^2 = \frac{1}{3}n(2n - 1)(2n + 1)$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{3}(2k + 1)(2k^2 + 5k + 3)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{3}(k + 1) \{2(k + 1) - 1\} \{2(k + 1) + 1\}$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

$n = k+1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

$$\begin{aligned}(\text{右辺}) &= \frac{1}{3}(k+1) \{2(k+1)-1\} \{2(k+1)+1\} \\&= \frac{1}{3}(k+1)(2k+1)(2k+3)\end{aligned}$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

$n = k+1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{3}(k+1) \{2(k+1)-1\} \{2(k+1)+1\}$$

$$= \frac{1}{3}(k+1)(2k+1)(2k+3)$$

$$= \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

$n = k+1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{3}(k+1)\{2(k+1)-1\}\{2(k+1)+1\}$$

$$= \frac{1}{3}(k+1)(2k+1)(2k+3)$$

$$= \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

$n = k+1$  のときも、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

問 1 (1)  $1^2 + 3^2 + 5^2 + \cdots + (2n-1)^2 = \frac{1}{3}n(2n-1)(2n+1)$

$n = k+1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{3}(k+1)\{2(k+1)-1\}\{2(k+1)+1\}$$

$$= \frac{1}{3}(k+1)(2k+1)(2k+3)$$

$$= \frac{1}{3}(2k+1)(2k^2+5k+3)$$

$n = k+1$  のときも、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

[1] [2] より、全ての自然数について、与式が成り立つ。

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n - 1) = \frac{1}{6}n(n + 1)(4n - 1)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n - 1) = \frac{1}{6}n(n + 1)(4n - 1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n - 1) = \frac{1}{6}n(n + 1)(4n - 1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n - 1) = \frac{1}{6}n(n + 1)(4n - 1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6} \cdot 1(1 + 1)(4 \cdot 1 - 1) = 1$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n - 1) = \frac{1}{6}n(n + 1)(4n - 1)$$

[1]  $n = 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = 1$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6} \cdot 1(1 + 1)(4 \cdot 1 - 1) = 1$$

よって、(左辺)=(右辺) が成り立つ。

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n - 1) = \frac{1}{6}n(n + 1)(4n - 1)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(2k-1) = \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(2k-1) = \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(2k-1) = \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$(左辺) = 1 \cdot 1 + \cdots + k(2k-1) + (k+1)(2k+1)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(2k-1) = \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} &= 1 \cdot 1 + \cdots + k(2k-1) + (k+1)(2k+1) \\ &= \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1) + \frac{6}{6}(k+1)(2k+1) \end{aligned}$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(2k-1) = \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} &= 1 \cdot 1 + \cdots + k(2k-1) + (k+1)(2k+1) \\ &= \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1) + \frac{6}{6}(k+1)(2k+1) \\ &= \frac{1}{6}(k+1)\{4k^2 - k + 12k + 6\} \end{aligned}$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

[2]  $n = k$  のとき成り立つと仮定すると、

$$1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + k(2k-1) = \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} &= 1 \cdot 1 + \cdots + k(2k-1) + (k+1)(2k+1) \\ &= \frac{1}{6}k(k+1)(4k-1) + \frac{6}{6}(k+1)(2k+1) \\ &= \frac{1}{6}(k+1)\{4k^2 - k + 12k + 6\} \\ &= \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6) \end{aligned}$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6}(k+1)\{(k+1)+1\}\{4(k+1)-1\}$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6}(k+1)\{(k+1)+1\}\{4(k+1)-1\}$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(k+2)(4k+3)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6}(k+1)\{(k+1)+1\}\{4(k+1)-1\}$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(k+2)(4k+3)$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

$n = k + 1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6}(k+1)\{(k+1)+1\}\{4(k+1)-1\}$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(k+2)(4k+3)$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$n = k + 1$  のときも、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

$$(2) \quad 1 \cdot 1 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + \cdots + n(2n-1) = \frac{1}{6}n(n+1)(4n-1)$$

$n = k+1$  のとき、

$$(\text{左辺}) = \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$$(\text{右辺}) = \frac{1}{6}(k+1)\{(k+1)+1\}\{4(k+1)-1\}$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(k+2)(4k+3)$$

$$= \frac{1}{6}(k+1)(4k^2 + 11k + 6)$$

$n = k+1$  のときも、(左辺) = (右辺) が成り立つ。

[1] [2] より、全ての自然数について、与式が成り立つ。

# 今回の学習目標

数学的帰納法の仕組みの理解する

- なぜ証明したことになるのか？